

ミニ・コラム(平成22年度掲載分)

■遺跡見学会のご案内(第38回)

実りの季節となりました。
今年の発掘調査も終盤を迎え、それぞれの遺跡の成果が見えてきています。
去る9月11日(土)には臼館遺跡で見学会を行い、縄文時代前期の石器製作遺跡を公開しました。
他の遺跡の見学会も続々予定されておりますので、お近くにお住まいの方は是非、「文化の秋」を楽しみにお越しください。

■企画展のご案内(第37回) ※当企画展は終了しました。

当センターでは現在、平成22年度第1回企画展『発掘「秋田の中世」』を開催中です。
本県では、これまで主に戦国期の館跡の発掘調査が注目されてきました。
近年では、鎌倉時代の居館跡や寺院跡、製鉄・鑄造施設、陶器の窯跡といった手工業生産に関わる遺跡、港町跡の発掘調査が行われ、出土銭や陶磁器の研究も進展してきました。これにより、考古資料から中世の実像が明らかになりつつあります。
このたびの企画展では、「中世への胎動」「信仰」「生産」「流通と消費」の視点から、県内各遺跡の出土品を展示しました。展示を通して「秋田の中世」における精神文化・生産技術・貨幣経済といった生活の息吹を感じていただけたら幸いです。
当センター特別展示室で、皆様のご来場をお待ちしております。

■ご近所遺跡探索のすすめ(第36回)

平成22年度に入りました！今年は何年にもなく寒さが長引きましたが、ようやく払田柵跡のこぶしが咲き始め、センター前の桜のつぼみもふくらみ初めて参りました。まもなく散歩にちょうどよい気候になりそうです。
散歩のついでに遺跡探訪はいかがですか？
今は道路や宅地になっている場所、山林、河辺、遺跡は至る所に眠っています。「[秋田県地図情報](#)」というサイトでは、秋田県内の遺跡位置の情報を公開しています。皆さんの自宅の近くにもきっと遺跡があるはずです。芽吹く春と共に、私たちの足下に眠っている歴史の証人を感じてみてはどうでしょう。
なお、今年度も当センターでは7遺跡での発掘調査と2回の企画展を行います。遺跡見学会や企画展に関連したイベントもたくさん予定しておりますので、是非ご参加ください。